

## 幌延深地層研究センターからのお知らせ

# 試錐孔を用いた調査試験に関する共同研究の実施について

平成15年度調査研究計画に基づく、(財)電力中央研究所との共同研究として、地下での水の流れやすさを試錐孔内で連続的に測定する現地試験を幌延町北進地区のHDB-5孔を用いて実施します。

10月12日(日)から機器の搬入などの準備作業を開始し、約1ヶ月間の予定で試験を行います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、北進地区において実施していた地盤調査のための土質ボーリングは10月8日に終了しました。皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

### 実施内容

試錐孔内において光ファイバーによって連続的な温度の測定及びフローメータ検層を実施し、水が通る場所の推定を行います。

上記の結果を検証するために、区間透水試験を実施して水の通りやすさ(透水係数)を求めて本試験手法の適用性について検討します。

### 試験スケジュール

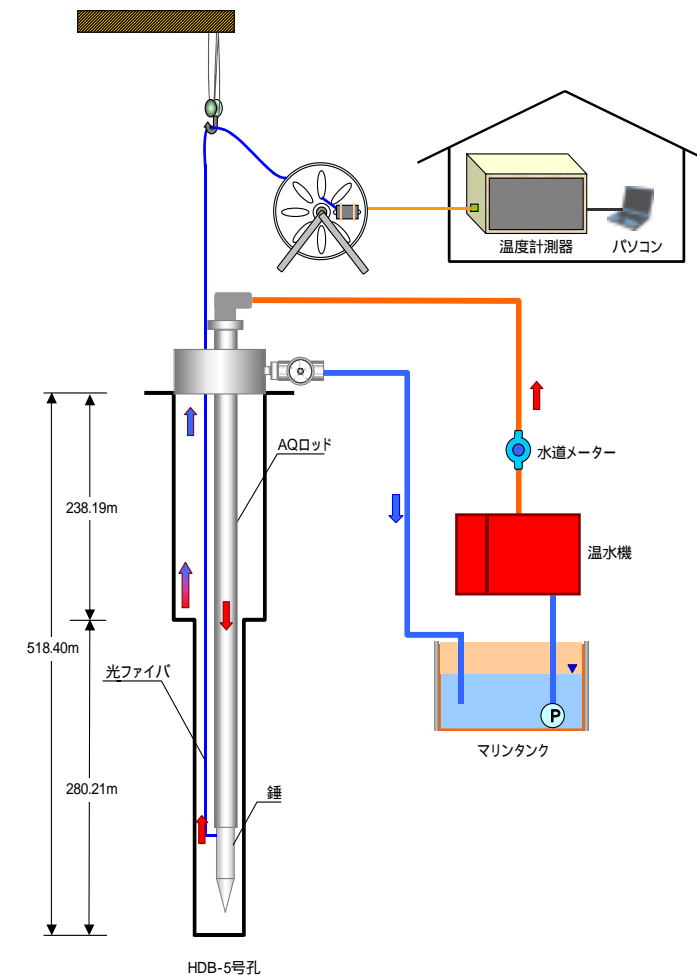
	H15/10	H15/11
光ファイバー温度測定	■	
透水試験		■
フローメータ検層		■

お問い合わせはこちらへ！

核燃料サイクル開発機構 幌延深地層研究センター

〒098-3207 北海道天塩郡幌延町宮園町1番地8

TEL:01632-5-2022 FAX:01632-5-2033



光ファイバー温度測定概念図